

[OTHERS]

雑誌名	言語科学研究：神田外語大学大学院紀要
巻	1
ページ	77
発行年	1995-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1092/00000287/

大学院研究室だより

大学院の開設

1987年4月神田外語大学外国語学部：英米語学科200名・中国語学科60名・スペイン語学科20名・韓国語学科20名を設置し開学した。

1992年4月神田外語大学大学院言語科学研究科が、英語学専攻（修士課程）と日本語学専攻（修士課程）の2専攻、入学定員 英語学専攻8名、日本語学専攻8名をもって開設した。

さらに、学際的言語科学の創造的開発能力を持つ研究者養成の為、神田外語大学大学院言語科学研究科博士（後期）課程を1994年4月入学定員2名として設置した。

開設からの入学者数

	－ 修士課程（博士前期課程）－		－ 博士後期課程 －
	英語学専攻	日本語学専攻	言語科学専攻
一期生	8人	10人	3人
二期生	6人	12人	
三期生	5人	9人	

講演会を開催

〈神田外語大学・大学院開学記念講演会〉

1992年6月5日

言語分析とプラグマティクス 神田外語大学助教授 徳永美暁

視点と日本語の受身 神田外語大学教授 奥津敬一郎

Wh-constructions in

American Sign Language 神田外語大学客員教授 スーザン・フィッシャー

Anaphoric Relations and

Grammar of *Psych*-verbs パリ第8大学教授 ニコラ・リュウエ

〈大学院博士後期課程設置記念講演会〉

1994年6月25日、7月2日

Another Cheer for Minimalism:

Agreement Phrases in Japanese MIT 小泉正利

A New Vista for Lexicography

..... ダーラム大学教授、神田外語大学客員教授 Joseph E. Emonds

〈特別講演会〉

1994年10月12日

Adjunction and Adjacency オランダTilburg大学教授 Henk van Riemsdijk

平成5年度修士論文題目と執筆者氏名

英語学専攻

“A Critical Analysis of the Emerging

EFL Communicative Competence of Japanese Children

as Observed Through Performance” ニコリッチ・細中・ネベンカ

“Interpretation of Japanese Reflexive *Zibun*” 上田由紀子

“A Study on the Structure of *ING*” 藤巻一真

日本語学専攻

「有対動詞における自動詞文・他動詞文の対応と受身文」 富田美知子

「千葉県方言の記述的研究

～大網白里町方言のアクセントを中心に～」 藤代さつき

「複合動詞の分類と意味の研究

～一ハジメル・一ダス・一カカル・一カケルをもとに～」 畠山景子

「主語のゼロ化と顕在化

—『は』と『が』の対比性の考察より—」 須賀章夫

平成6年度修士論文題目と執筆者氏名（前期修了者）

日本語学専攻

「徳島方言アクセントの研究」 山川 博

平成6年度修士論文題目と執筆者氏名

英語学専攻

“Transitive-Intransitive Alternation

in Japanese and English” 伊藤昌徳

“Analysis of Visual Aids

on English Textbooks in Japan” 阿部正大

日本語学専攻

「談話の中の指示詞と文末詞」 銅直信子

「日本語と中国語の『存在』表現」 桃井恵一

「『主要部内在型関係節』と類似構文の分析」 外崎淑子

「『走ってもどって来る』の意味論

—移動動詞の連繋解釈について—」 吉川正則

「認知からみた形容詞述語文の時間表現

—イ形とタ形の使い分けを中心に—」 遠藤藍子

「Yes, No 疑問文に対する応答

『ええ、そうです』についての体系的研究」 由本樹子

平成6年度開講科目、担当者

〔修士課程〕

一英語学専攻一

授業科目	担当者
英語学研究ⅠA・B (音声・音韻)	河野 武
英語学研究ⅡA・B (統語論)	村木 正武
英語学研究ⅢA・B (語彙・意味論)	村木 正武
英語学研究Ⅳ (現代英語語法)	久泉 鶴雄
英語学演習	村木 正武
英語教授法Ⅰ	S. イーグル
英語教授法Ⅱ	佐々木 輝雄
英語表現法	関屋 康
英語教育学演習	F. ジョンソン
英語コミュニケーション論	平井 一弘
スピーチコミュニケーション	松本 茂
英語コミュニケーション演習	久米 昭元
社会言語学	本名 信行
応用言語学	小池 生夫
英文学研究	森田 正實

一日本語学専攻一

授業科目	担当者
日本語学研究Ⅰ (音声・文字)	大島 一郎
日本語学研究ⅡA・B (統語論)	奥津 敬一郎
日本語学研究ⅢA・B (語彙・意味論)	徳永 美暁
日本語学研究Ⅳ (方言研究)	大島 一郎
日本語史	大島 一郎
日本語学演習	大島 一郎
日本語教育学演習Ⅰ	奥津 敬一郎
日本語教育学演習Ⅱ	徳永 美暁
日本事情	徳山 領二
日本文化論演習	尾尾 俊哉
日中韓対照言語学	奥津 敬一郎
中国語学概論	岩田 礼昇
スペイン語学概論	宮城 昇臣
韓国語学概論	菅野 裕清
日本語教授法Ⅰ	中田 永暁
日本語教授法Ⅱ	徳永 美遠

一両専攻共通科目一

言語習得理論	大津 由紀雄	英日対照言語学	井上 和子
異文化コミュニケーション論	久米 昭元	言語学特論Ⅰ	岩本 億子
日本語表現法A・B	徳永 美暁	言語学特論Ⅱ	長谷川 信一郎
言語学	J. E. エモンズ	日本語学概論	奥津 敬一郎
音韻論	原口 庄輔	日本文化論	奥津 敬一郎
意味論	J. E. エモンズ	比較文化論	奥津 敬一郎
		情報科学	奥津 敬一郎

〔博士後期課程〕

一言語科学専攻一

授業科目	担当者	授業科目	担当者
言語学特論演習(1)	井上 和子	日本語学特論演習	大島 一郎
言語学特論演習(2)	奥津 敬一郎	日本語学特殊研究	徳永 美暁
英語学特論演習(1)	村木 正武	コミュニケーション特殊研究	久米 昭元
英語学特論演習(2)	F. ジョンソン	比較日本文化特殊研究	奥津 敬一郎
英語学特殊研究	J. E. エモンズ		

執筆者紹介（掲載順）

- 村 木 正 武 （神田外語大学大学院言語科学研究科教授、
言語学、英語学）
- 上 田 由 紀 子 （神田外語大学大学院言語科学研究科、
博士後期課程言語科学専攻在学）
- ニコリッチ・細中・ネベンカ （神田外語大学大学院言語科学研究科英語学
専攻修了、日本語学専攻在学）
- 奥 津 敬 一 郎 （神田外語大学大学院言語科学研究科教授、
言語学、日本語学）
- 須 賀 章 夫 （神田外語大学大学院言語科学研究科日本語学
専攻修了、神田外語大学言語教育研究所助手）
- 山 川 博 （神田外語大学大学院言語科学研究科日本語学
専攻修了）

編集委員

藤 卷 一 真
久 米 昭 元
奥 津 敬 一 郎（委員長）
須 賀 章 夫
上 田 由 紀 子

言語科学研究 第1号

1995年3月発行

発 行 〒261 千葉県美浜区若葉 1-4-1
神 田 外 語 大 学 大 学 院

TEL. 043-273-1233

FAX. 043-272-1777

印 刷 〒112 東京都文京区小石川 1-5-12

猪瀬印刷株式会社
